

大会概要



1 基本方針

我が国は、健康寿命が世界トップクラスの長寿社会を迎えており、今後の更なる健康寿命の延伸も期待されています。こうした人生100年時代を充実したものとするためには、高齢者はもとより、すべての国民の健康の保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力のある社会をつくり上げていくことが重要です。

第35回全国健康福祉祭えひめ大会では、大会に参加されるすべての方が健康長寿を実感でき、世代を超えたつながりが育まれ、愛媛県ならではの強みや特長を生かした、いつまでも記憶に残る大会となるよう、次の目標を掲げて開催します。

【大会目標】

1 「健康長寿」を実感し、生涯現役につながる大会

高齢者の皆さんが、人生100年時代といわれる長寿社会をいきいきと「^{えがお}愛顔」で暮らしていけるよう、健康や生きがいを実感できる大会とします。

2 地域や世代を超えたふれあいによる「地域共生社会」を実現する大会

全国から参加される高齢者の皆さんと県民との交流や、様々な世代間のふれあいを通して、「^{えがお}愛顔」が広がる地域共生社会の実現に向けた大会とします。

3 「えひめ国体・えひめ大会のレガシー」を継承する大会

スポーツの持つ力や様々な楽しみ方を多くの県民が実感することができた両大会での経験を生かし、生涯スポーツの推進に加えて、県民が一丸となったおもてなしで、みんなの「^{えがお}愛顔」がつながる大会とします。

4 「愛媛らしさ」があふれる大会

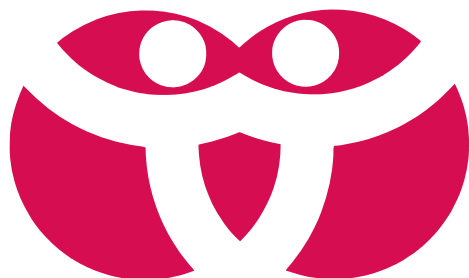
全市町において、特色ある観光資源や柑橘・水産品等の高品質なブランド製品など、豊かな自然と多彩な文化・産業を有する地域の魅力を感じてもらい、みんなが「^{えがお}愛顔」になり、愛媛を体感できる大会とします。

※「^{えがお}愛顔」：前向きな気持ちと思いやりの心が結集した愛のある笑顔

2 大会の概要



- 1 名 称 第35回全国健康福祉祭えひめ大会
- 2 愛 称 **ねんりんピック^{えがお}愛顔^{えがお}のえひめ2023**
- 3 主 催 厚生労働省、愛媛県、（一財）長寿社会開発センター
- 4 共 催 スポーツ庁
- 5 テ ー マ ねんりんを 重ねた^{えがお}愛顔^{えがお} 伊予に咲く
- 6 会 期 令和5年10月28日（土）～10月31日（火）
- 7 参加予定人員 延べ約50万人（観客含む）
- 8 シンボルマーク



老いも若きも仲よく、ともに生きていく社会を二人の人物で表しています。また、2つの円は、その組み合わせにより、お互いに助け合い、健康と福祉の輪が未来に向かって広がっていくことを意味しています。

9 マスコットキャラクター



ねんりんピック^{えがお}愛顔^{えがお}のえひめ2023
マスコットキャラクター みきやん

愛媛県イメージアップキャラクター。

チャームポイントは、ハート形の鼻とみかんの花のしっぽ。明るくて好奇心旺盛、くよくよしない性格で愛媛の事が大好き。

愛顔^{えがお}PR特命副知事として、「ねんりんピック^{えがお}愛顔^{えがお}のえひめ2023」を元気いっぱい、応援します！

3 事業体系及びスケジュール



		10月28日(土)	10月29日(日)	10月30日(月)	10月31日(火)
総合開会式	総合開会式				
			スポーツ交流大会		
			ふれあいスポーツ交流大会		
			健康づくり教室		
健康関連イベント					
福祉・生きがい 関連イベント					
健康、福祉・生きがい 共通イベント					
オリジナルイベント					
併催イベント					
協賛イベント					
総合閉会式					

ねんりんピック愛媛のえひめ2023

1 囲碁 基 (松 前 町)
2 将棋 棋 (愛 南 町)
3 俳句 句 (松 山 市)
4 健康 マー ジ ャ ン (四 国 中 央 市)

松山市
テニス ゴルフ 弓道 剣道
水泳 サッカー ソフトバレーボール
軟式野球 バドミントン 俳句

今治市
ソフトボール
ダンススポーツ

上島町
ウォークラリー

新居浜市
サッカー
軟式野球
バウンドテニス

四国中央市
ラグビーフットボール
健康マージャン

西条市
サッカー
太極拳

東温市
ゲートボール

砥部町
スポーツツエルネス吹矢

久万高原町
グラウンド・ゴルフ

内子町
軟式野球

松野町
マラソン

鬼北町
ベタンク

伊方町
サイクリング

西予市
軟式野球

宇和島市
卓球

愛南町
将棋

大洲市
ソフトテニス

八幡浜市
サイクリング
カローリング

松前町
囲碁

伊予市
インディアカ

4 愛媛県を紹介



○愛媛県其自然

愛媛県は、四国の北西側に位置し、日本一細長い佐田岬半島を境に瀬戸内海と宇和海の2つの海に面しています。

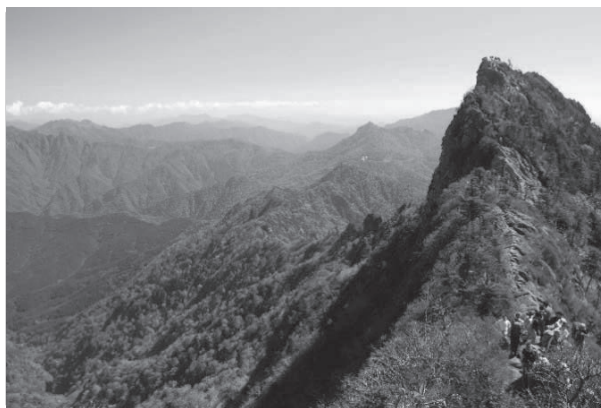
瀬戸内海側は、海に面して道後平野（松山市など）や道前平野（新居浜市・西条市など）が広がり、宇和海側は、出入りの多いリアス海岸になっています。

瀬戸内海・宇和海には200余りの島々があり、海岸線の長さは、全国5位（約1,700km）、宇和海南部ではサンゴも見られます。



宇和海のサンゴ

南側に接する高知県との境付近には、西日本で一番高い石鎚山（1,982m）をはじめとする四国山地がそびえており、海・山両方の自然に恵まれています。気候は穏やかで、住みやすい地域といえます。



石鎚山

○愛媛県のおいたち

「愛媛」という県名は、国の成り立ちについて奈良時代に書かれた歴史書古事記の国生みの神話にでてくる「愛比売」にちなんでいます。

江戸時代の「伊予国」は、8つの藩と幕府直轄の天領に分かれており、8つの藩は「伊予八藩」と呼ばれていましたが、明治4（1871）年7月の廃藩置県で、「伊予八県」となりました。



道後温泉本館

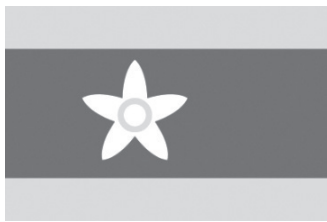
その後、石^{いしづち}鐵・神^{かみ}山^{やま}の2県になり、さらに明治6（1873）年2月20日、両県が合併して「愛媛県」が誕生しました。

その後、明治9（1876）年から明治21（1888）年の間（※）は、香川県と合併して「愛媛県」と名乗りましたが、再び分離し、現在まで伊予国1国の区域で「愛媛県」となっています。

※明治9年8月21日 香川県と合併

明治21年12月3日 香川県を分離

○愛媛県のシンボル



県の旗（昭和 27 年 5 月 5 日制定）

県の花「みかんの花」を図案化したもので白は質素と純潔を、緑は平和と希望を、黄は幸福を意味します。



県の花：みかんの花（昭和 27 年 5 月 5 日制定）

みかんは、本県全域にわたる特産物です。純白で清らかな花は県民性を象徴するにふさわしいと言えます。



県の木：まつ（昭和 41 年 9 月 9 日制定）

「あかまつ」「くろまつ」「ごようのまつ」をさします。県下には歴史的にもいわれのある名木が多く、広く県民に親しまれています。



県の鳥：コマドリ（昭和 45 年 5 月 10 日制定）

3 月頃に渡来する夏鳥。「ヒンカララララ」とさえずり、石鎚山系などの標高の高い地域で見られます。



県の獣：ニホンカワウソ（昭和 39 年 5 月 10 日制定）

四国西南海岸のみにすみ、特別天然記念物に指定されています。



県の魚：マダイ（平成 5 年 6 月 15 日制定）

古くから県下全域でとれ、美しく、味のよい魚の王として親しまれています。